



かなりやぐみだより(春)

チャリティー第一保育園
令和8年6月発行

かなりや組1期(4・5月)の目標

・友だちや保育教諭等との関わりを深め合い、積極的に関わりながら喜びを共感し合う



これスイセンだ！



◎春探し散歩

はと組と一緒に園周辺をお散歩しながら春探しを行いました。
つくしやスイセン等様々な花を見つける中で、花の名前を話す、数を数える等成長が感じられました。
ありやダンゴムシなども発見！
去年はじーっと観察する姿がありましたが、今年は捕まえようとする姿が見られました！
ダンゴムシが丸くなることに発見していました。



つくし3個見つけたよ！

◎初めての畑仕事

かなりや組になって畑用の長靴を準備していただきました。靴箱にある長靴をながめては、野菜植えを楽しみにしていました。畑仕事をする時は、スモック、軍手、長靴を着用します。
初めのうちは「スモック着る？軍手履く？長靴履く？」と一つ一つ聞きながら準備をしていましたが、今では「畑仕事」ということばで、一連の準備が出来るようになりました。今年は1人1本きゅうりの苗を植えました！



①畑を耕します。



どこにしようかな？

②苗を植える穴を掘ります



どのくらいの大きさがいいかな～？



③きゅうりの苗を植えます



大きくな～れ！



◎かなりやに進級して

3歳を迎えると、指先の動きや言葉を理解する力、周りを見る力、真似る力などが成長に合わせ「生活の自立」に向けての取り組みが増えます。かなりや組になり、ノートのハンコ押し・給食準備・歯磨きなど初めての活動に一生懸命に取り組んでいます。
「みてみて～、かなりやさんになったから出来るようになったんだよ！」と、はと組の友達に楽しさ・嬉しさを教えている3人です。
小さいお友だちと遊んだりお世話をしたり、自分ができるようになったことを相手のために発揮する姿に成長を感じます。
うぐいす・こまどりの遊びや生活の姿をまねて、挑戦を重ねている子どもたち。これからも成長が楽しみです。

◎水筒

水筒の準備ありがとうございます。
のどが渴いたことに気付けるようになり、水筒も自分で開けられるようになったので、一人一人のタイミングで水分補給が出来るようになりました。
成長とともに運動量もますます増えていきます。少しずつですが、自分で健康な体を作ることを身に付けていきます。
「水筒の水を飲もう！」とかなりやさん。“一人でできる”ことに自信を感じているようです。



ふみちゃん教えて！



あらん君と同じ形を作れた！



一緒にあるくよ～

素材の特性を生かして、遊びを工夫する姿が育っています。
[ピーナッツボール] [レゴブロック]
[カラー積み木]

